

福井県学童体操競技大会

採点規則

福井県体操協会

○採点要素

マット・鉄棒	
①技の数・基本要求	3. 00
②加点	0. 40
③実施	6. 60
合 計	10. 00

跳び箱	
A基礎点 (9. 3~9. 6)	
+	
B加点 (0. 4)	

①は、要求された数や技が満たされているかを採点する。

○技の数・・・6技以上（1技0. 4×6=2. 4）

○基本要求・・・種目ごとに設定された3つの要求（1要求0. 2×3=0. 6）

②は、演技の技の構成、熟練性に対して最大0. 4まで加点する。

○技の難しさや豊富さ・・・+0. 2まで ○雄大さや美しさ・・・+0. 2まで

③は、演技の技術や姿勢に対して減点を行う。

○膝やつま先の曲がり ○落下や演技の中断 ○柔軟性の欠如 ○着地で動く など

○競技方法

【マット】 前転系、後転系、倒立系、側方回転系、柔軟やバランスなどの技を
組み合わせて12mのマットを1往復か1往復半で構成する。

【基本要
求】(0.2×3=0.6)

- ①倒立系の技
- ②側方回転系の技
- ③柔軟または片足でのバランス

※禁止技・・・後方倒立回転跳び、宙返り

①倒立系の技

a.首倒立(背倒立) b.頭倒立 c.倒立前転 d.倒立ブリッジ e.後転倒立



②側方回転系の技

a.側転 b.側方倒立回転 c.ロンダート



③柔軟または片足でのバランス

a.前屈(閉脚・開脚) b.前後開脚 c.左右開脚 d.水平バランス e.Y字バランス



【跳び箱】 連続で2回跳ぶ（1回目と2回目が違う技でもよい）。

【基礎点】

9. 3・・・a.開脚跳び b.台上前転
 9. 4・・・c.かかえこみ跳び d.首はね跳び
 9. 5・・・e.頭はね跳び
 9. 6・・・f.前方倒立回転跳び g.側方倒立回転跳び
 h.屈身跳び（膝を伸ばしたかかえこみ跳び）

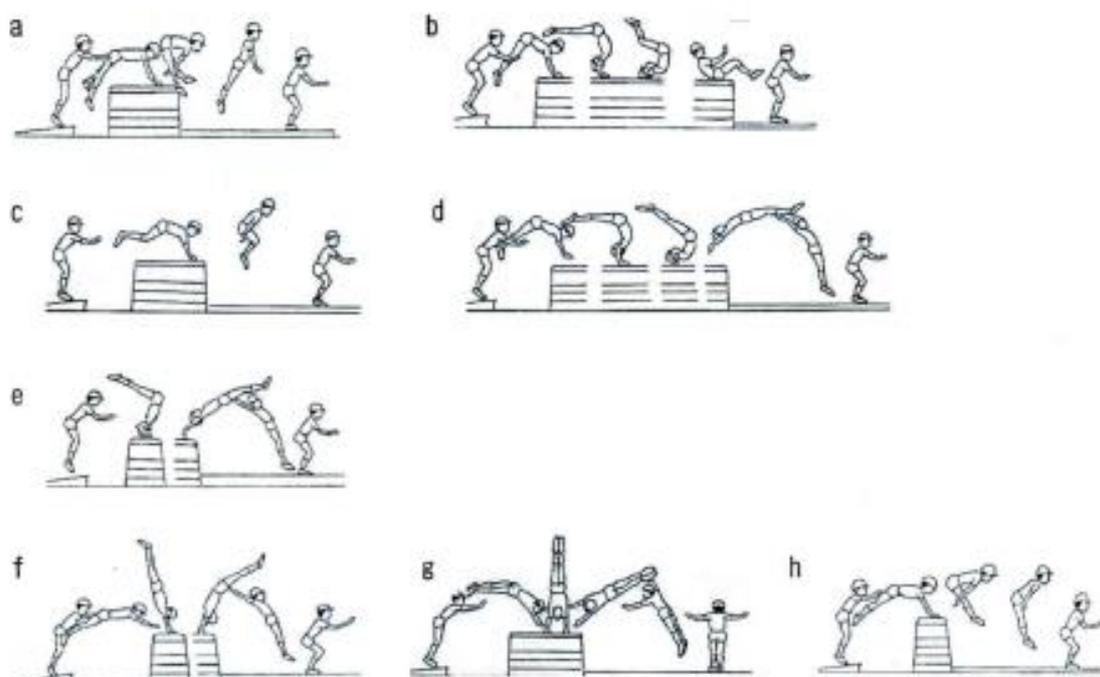
（高さ）

1～3年生男女・・・6段縦

4～6年生男女・・・8段縦

※演技前の練習は行わない。

※2回の演技のうち高い方の得点をその選手の決定点として表示する。



【鉄棒】 上がり、回転系、懸垂系、下りなどの技を組み合わせる構成する。

【基本要】 (0. 2×3=0. 6)

- ①上がり技
 ②回転系の技
 ③下り技

（高さ） 1・2年生・・・115cm

3・4年生・・・125cm

5・6年生・・・145cm

※禁止技・・・申輪、宙返り